

## 先端的サービスの概要（1）

## 先端的サービス 1：生体認証を活用したマイナンバーの多目的利用（データ連携）

## 背景

- 新型コロナウイルス感染症の拡大等により、密や接触の回避を踏まえたサービスや、迅速かつ正確な行政サービスの提供が求められている。
- マイナンバーカードの健康保険証として利用が予定されている中、今後は運転免許証との一体化も検討されているなど、マイナンバーの利用が拡大している。
- スマートフォンや銀行のATM等のセキュリティ対策として、顔や指紋等の生体情報による認証方法が普及しているとともに、生体認証の技術も日々向上しており、その認証精度も高い水準にある。

## 地域課題

- ◆ 官民で保有している医療や介護をはじめとした様々なデータが、バラバラに管理されている中、迅速なサービスの提供やデータ連携して分析するためには、マイナンバー等のデータの紐づけるキーとなるIDが必要である。
- ◆ マイナンバーカードの取得率は高くなっているが、依然、マイナンバーの提供に関する抵抗感が高く、医療情報や銀行口座などの様々な分野において、マイナンバーと紐づけをおこなうことに対して、地域住民の理解を得るにはしばらく時間を要する。

あらゆる世代が手ぶらで、気軽に行政サービスの提供や支払いを可能とする環境の構築

## 取組内容

- ① 生体認証を活用したマイナンバーの多目的利用
- ② 顔認証を活用した住民の幸せ度のデータ化

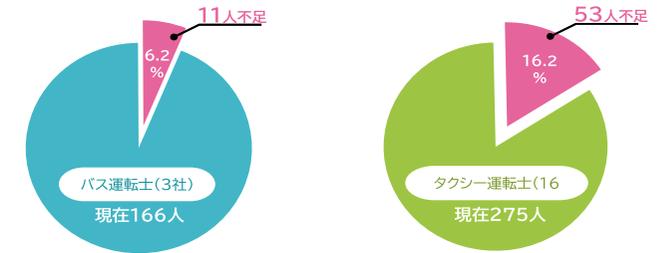
先端的サービスの概要（3）

先端的サービス 3：中山間地域内限定の移動手段の確保（交通）

背景

- 全国的に二種免許保有者は減少・高齢化の傾向にあり、本市においても同様の状況、数年後には、多くの運転士が退職され公共交通のサービスの維持はできない。
- 現行の交通サービスを維持しようとしたときに本市において 64人の運転士が不足している状況。
- 当該地域を含む阿東地域は広域で、タクシー配車の際の回送距離がとても長い。
- 広域な地域の中に、人家が点在しており、家から駅やバス停までの距離が離れている。
- 高齢化により、地域外への運転が不安で免許を返納される高齢者が増えている。

山口市内で現状の交通サービスを維持するための運転士の不足



地域課題

- ◆ 免許返納する高齢者が増えている中、当該地区内には鉄道駅、市生活バス、幹線道路には路線バスが運行しているが、自宅から駅、バス停までの移動(ファーストマイル)が困難なため外出することが難しい高齢者等が多い状況である。
- ◆ 地区内にタクシー事業者が1社あるが、市の委託運行(スクールバス、生活バス)により、タクシーサービスを提供する時間帯に制限があるとともに、サービス拡大に向けては、運転手の確保が課題である。
- ◆ 既存の公共交通では十分な移動のサポートができないことから、地福地区の中央部にある医院又は約30km離れた第二次救急病院までの通院や買い物等の生活用品の購入、通学など、最低限の生活機能を今後も守り、維持していくため、そこまでの移動手段の確保が重要な課題である。

ドア・ツー・ドアにより地域内は自由に移動できる環境を構築

取組内容

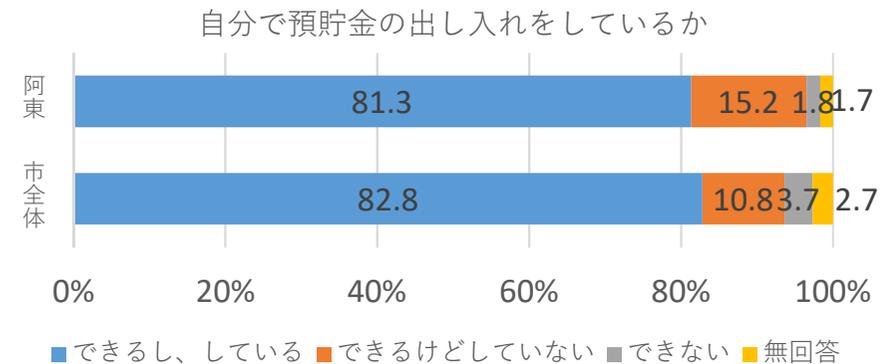
- ①地域内限定二種免許の創設
- ②運送事業者による貨客混載事業の実施
- ③地域内の移動に限定した低速EV車両の導入に向けた地域内限定免許の創設

先端的サービスの概要（7）

先端的サービス7：お金とデータの地域内循環による地域課題の解決（支払）

背景

- 銀行までの交通手段が乏しくなど、日常的にお金を出し入れすることが不便である本地域において、現金を自宅においておく、いわゆるタンス預金をしている高齢者が多い。
- 若い世代を中心に、ネットショッピングなどが普及するなど、外資系、都市部資本にお金が回るシステムが定着しつつある。
- 地域内で移動販売を行っているほほえみの郷トイトイでは、高齢者の購入物をデータ化し、同じものを大量に買うなど購入品に異変があると声をかけるなどの取組により見守りを行っている。



地域課題

- ◆ タンス預金をしている高齢者が多い中、タンス預金を狙った訪問販売等が区内を横行しており、高齢者が自宅に現金を置くことなく、地域内で安心して日常生活の買い物や通院が可能となるような仕組みが必要である。
- ◆ 地域内での消費や支払いに関するデータを蓄積し、地域での安心、安全な消費が可能となるような仕組みが必要である。
- ◆ ネットショッピング等が普及する中、地域外での消費行動が進む中、地域経済の活性化に向けて、地域にお金が落ちる、いわゆる地域内経済循環に向けた仕組みづくりが必要である。
- ◆ 地域における健康づくりへの意識の醸成や地域の生活支援のニーズへの対応に向けた人材の確保等を促進するためのインセンティブ等の仕組みが必要である。

地域経済が潤い、あらゆる世代が安心して地域内で消費できる仕組みの構築

取組内容

- ① お金とデータの地域内循環による地域課題の解決
- ② 地域ポイント制の導入